

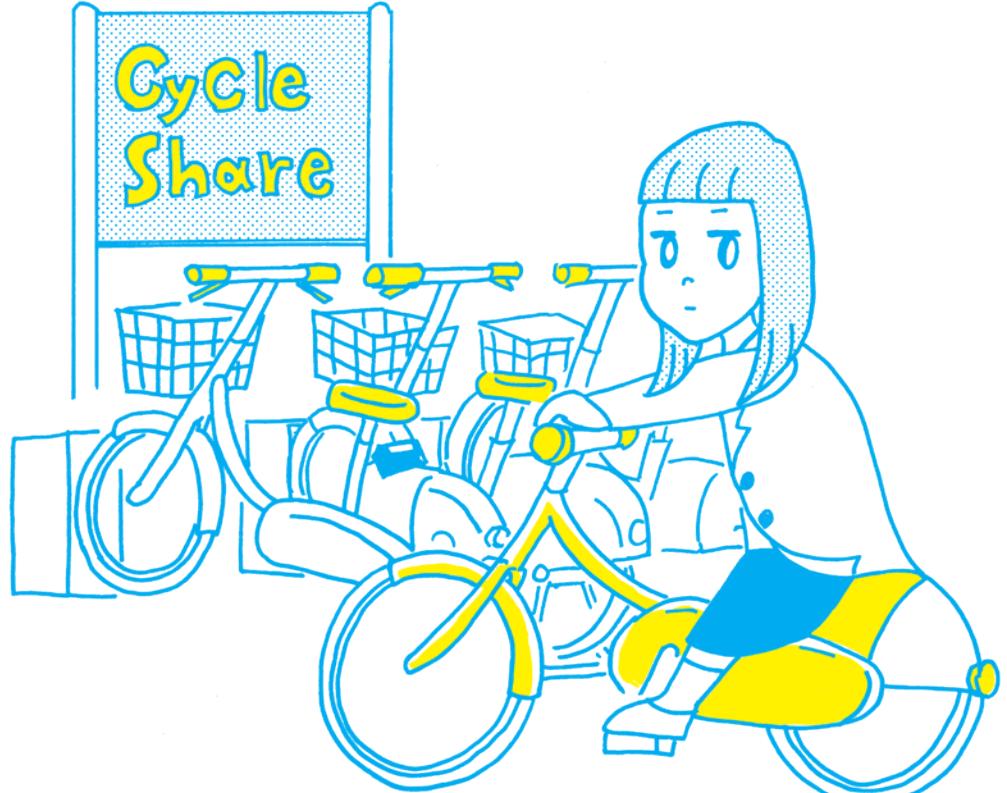
普段の暮らしでできる気候変動対策の切り札はこれだ！

COOL CHOICE アクションカード

クールな ちょいゆさん が行く。

作 花咲ぺりり

第3話 シェアリングエコノミーで省エネの巻



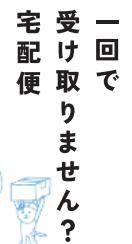
室温を意識することは気候変動対策への第一歩です。過度に冷房・暖房に頼らなくても、快適に過ごすためのライフスタイルがCO₂排出削減につながります。



アクセルの踏み込みをやさしくする。そんなエコドライバーになることで約10%燃費が向上し、CO₂排出量削減につながります。お財布にやさしく、地球にもやさしい。



家庭の中で、冷蔵庫に次いで電気を消費しているのが照明。電球型LEDランプに替えると一般的な電球(白熱電球)と比較して、約85%の省エネになります。40倍長持ちします。



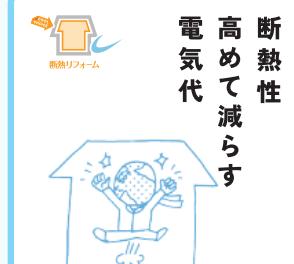
宅配便の取扱数は約43億個。そのうち、約2割が再配達。再配達のトラックから排出されるCO₂の量は年間でおよそ42万トン。時間指定や宅配ボックス、コンビニ受取り、アプリの活用など、いろいろな受け取り方法があります。



電車やバスなどの公共交通機関は、CO₂排出量が少ない移動手段。通勤や通学はもちろん、旅行やちょっとした外出なども電車やバスを利用して、移動をエコに。



最近、増えているシェアオフィス。新しいコミュニケーションが生まれ、ネットワークが広がるだけでなく、エネルギーをシェアして、省エネにつながります。



住宅の外壁や屋根、天井、床、窓の断熱改修によって、冬は暖かく夏は涼しい快適な住空間が生まれます。冷暖房効率も向上し、快適で健康なおうちにしませんか？



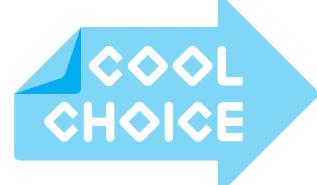
消費電力量が高い家電は冷蔵庫、照明、テレビ、エアコン、温水洗浄便座。★の数で省エネ性能を表示しているので、できるだけ5つ星家電を選びましょう。電気代を節約できます。



電気自動車、燃料電池自動車、ハイブリッド、プラグインハイブリッド、クリーンディーゼル車等を選択することで、高い燃費性能を手に入れて、脱炭素社会をつくりませんか？

さあ、あなたも
COOL CHOICEに賛同しませんか？

WEBサイトで簡単に登録ができます。

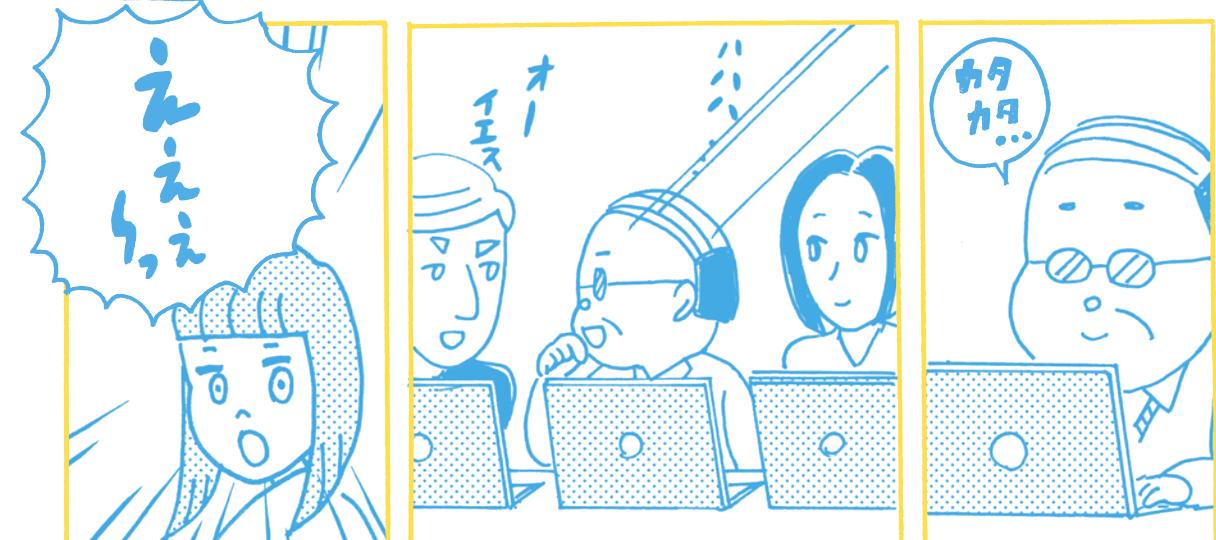
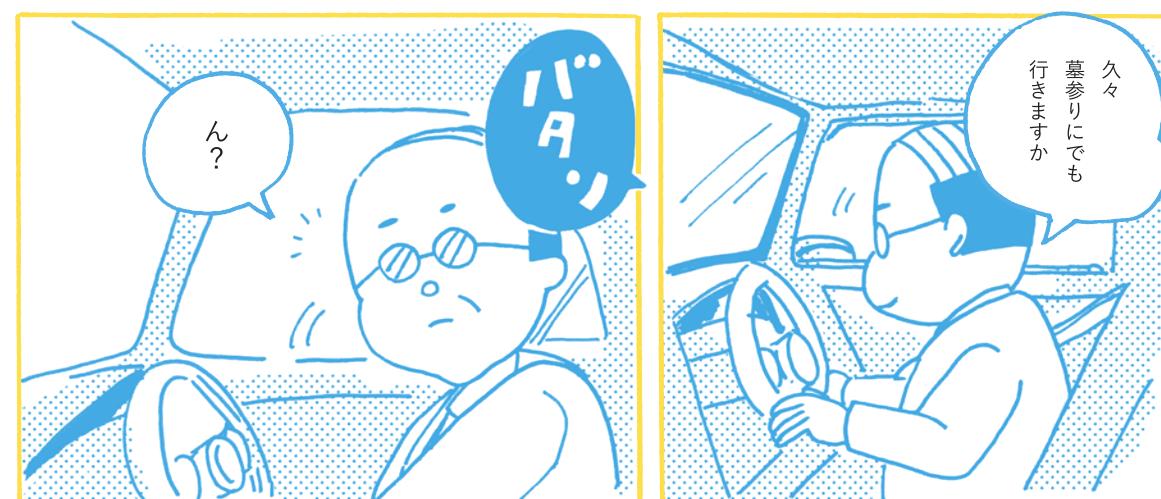
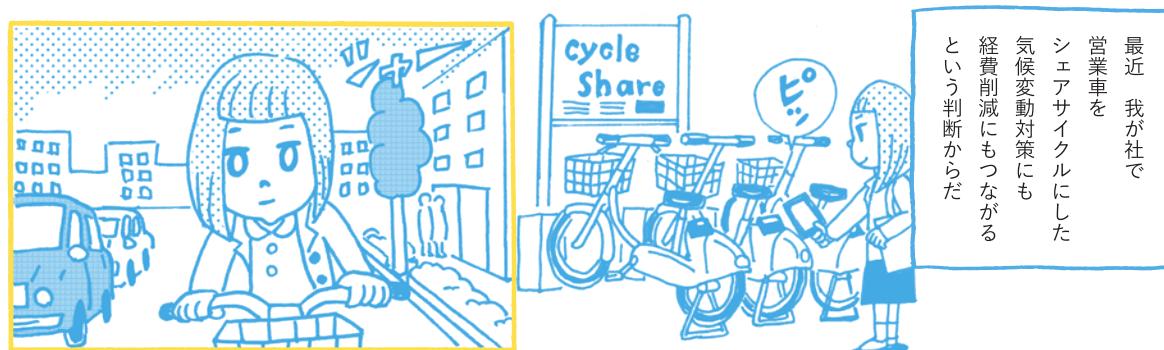
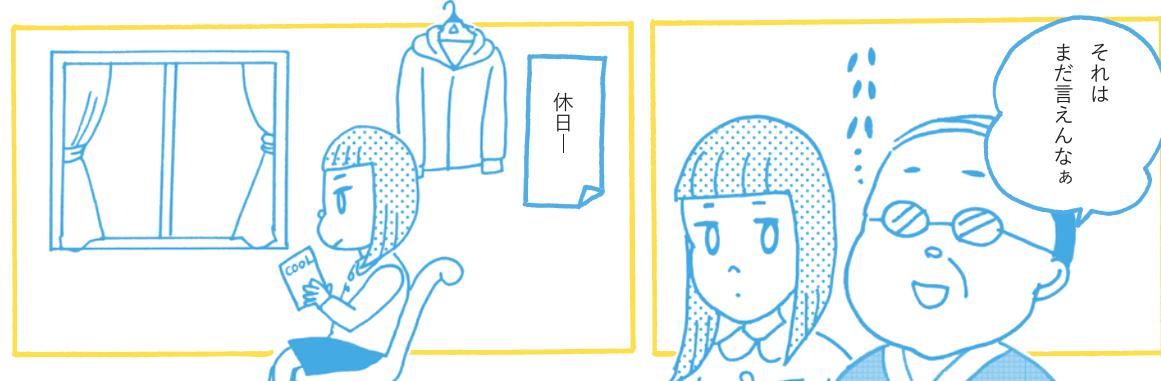
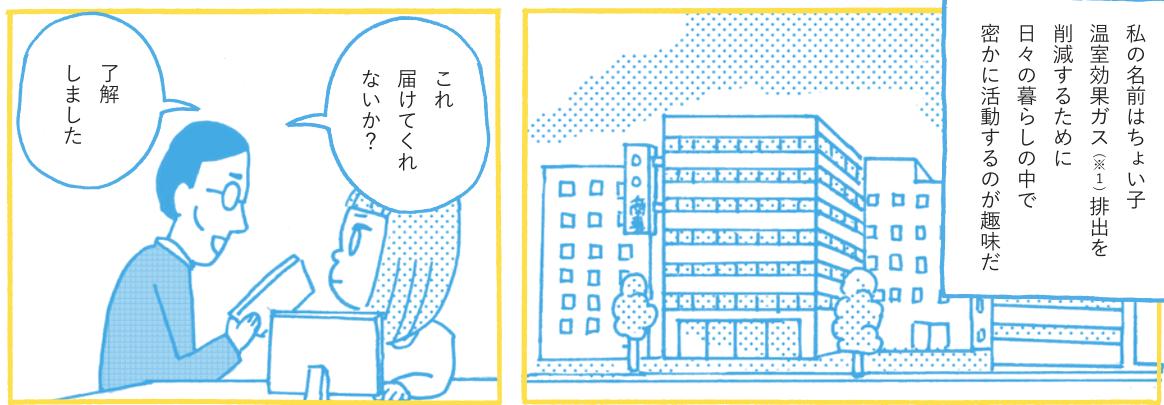


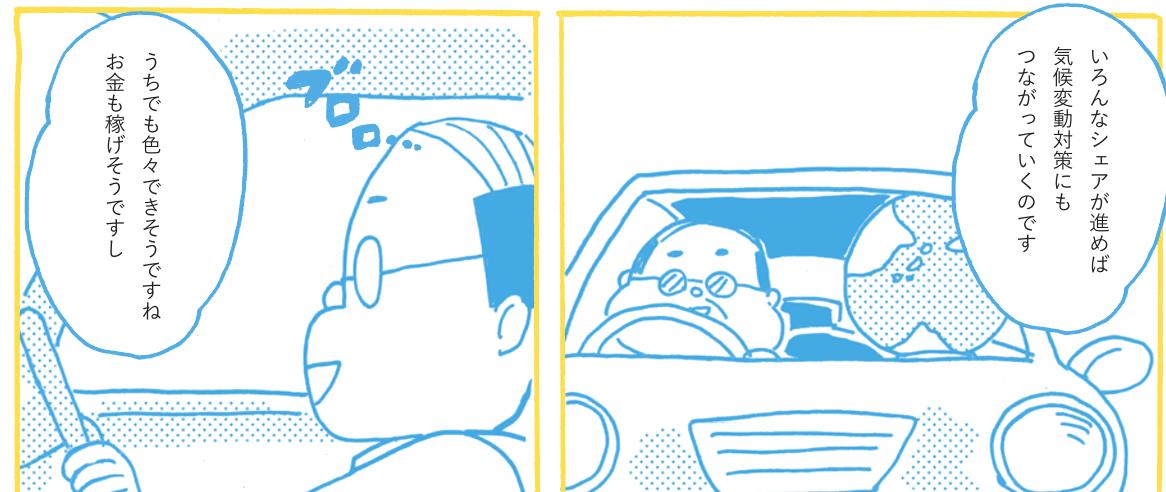
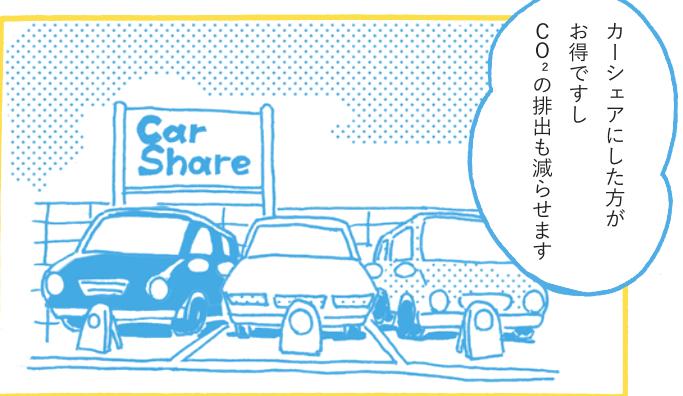
○この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
○リサイクル適性の表示
この印刷物はAランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。

リサイクル適性(A)

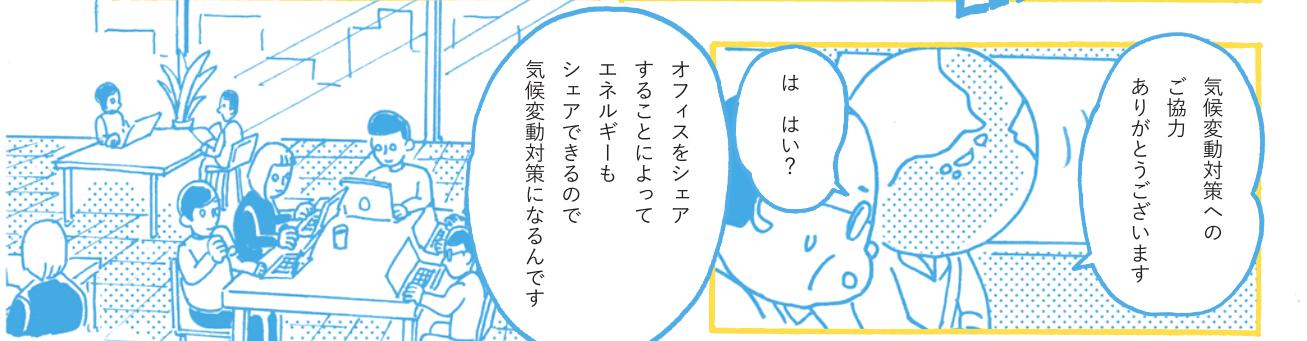
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。







※初めての出会いは第2話→



【解説】

シェアリングエコノミーって実は、気候変動対策にもなるんです。

古着を売買したり、カーシェアをしたり、最近、シェアリングエコノミーがひろがってきました。それは資源の有効利用を進めることになり、CO₂などの温室効果ガスの排出削減にもつながります。

主なシェアリングエコノミー

空間のシェア

- ・シェアハウス
- ・シェアオフィス
- ・クールシェア・ウォームシェア
- ・古民家や空き店舗活用

移動のシェア

- ・カーシェア
- ・サイクルシェア
- ・MaaS(マース)

モノのシェア

- ・中古品の売買
- ・リユース
- ・リメイク
- ・リサイクル

カーシェアリングになると、年間の燃料費が約10万円もお得!?

例えばカーシェアリングの場合、カーシェアリング加入後に自家用車を手放したり、減らした世帯では、走行距離が減り、燃料消費量が大幅に減ることにより、CO₂排出量も大幅に減らしています。

これを年間の燃料費に換算すると、なんと、年間で約10万円もお得になるのです。

カーシェアリングは、地球にもお財布にもやさしいことがわかりますね。

カーシェアリング加入前後の変化(※3)
世帯あたりの年間燃料消費量、CO₂排出量、燃料費

①加入前	燃料消費量(t/(年間・世帯)) CO ₂ 排出量(t-CO ₂ /(年間・世帯))	762.8 1.77
②現在	燃料消費量(t/(年間・世帯)) CO ₂ 排出量(t-CO ₂ /(年間・世帯))	105.3 0.24
②-①	燃料消費量(t/(年間・世帯)) CO ₂ 排出量(t-CO ₂ /(年間・世帯))	*▲657.5 ▲1.53

年間の燃料費削減額(*×151.6円/L(レギュラーガソリン価格にて計算))

燃料費削減額(円/(年間・世帯)) ▲9万9,677

※カーシェアリング加入後、減車した世帯のみ換算
※レギュラーガソリン価格は、資源エネルギー庁「石油製品価格調査」令和2年1月22日時点の現金小売価格

シェアリングエコノミーは、
「便利で快適でお得で楽しい!」
だけではなく、
気候変動対策としてもいま、
注目されているのです。

さらに詳しくは、COOL CHOICE 特設ページで

